

『^よと^エ作』

—— 木を切りに行くの出よ ——

また

丸太を用意する。少し長めのヤツが「いい」。

(まき) 樵^(まき)が現れ、ノコギリでこの丸太を切る。作業中、北島三郎の名曲『与作』をうたう。

あるいは、木切りは作業に専念し、ラウドスピーカーで『与作』のレコードを流す。

(ぼくのアイデア；丸太は立22おき、切断作業が終了したら「倒れるゾー！」と声で合図し、周囲の人々がかたがたをしないうよう配慮する。)

北島三郎の『与作』は、次頁にメロディーと歌詞を書き写しておきます。

00. 3. 19.

江村 夏樹

覚書

この作品は 1996 年に立案して
2頁の演奏指示を書いたが、「要らない」
と思っ^ていちど捨ててしまった。

最近になつて同じ案が再浮上して来た
のでメモをとった次第。

なお、96年版では、丸太を切り^のでは
なく、木製品を含めて木^なら^なん^ども
切^ってよい、ただし人畜に損害をあたえ
ない^{よう}に、ということになつて^いた。

00. 3. 29.



「演歌. ムード歌謡のオハズ」

ベスト 480 (全長)

116

から複写

歌はここから

与作

七沢公典 — 作詞
北島三郎 — 作曲
北島三郎 — 唄

Rubato N.C. (Em9)

♩ = 69 Em

よさくはきをるは
わらぶきやねには

Am7 Em
ホー こだまはかえりよ
ホー ほしくがふるよ

Am7 Em
ホー によぼははたらを
ホー によぼははをう

Am7 Em
きだてのいいこだよ
はたらきものだ

Em Am D7 G Bm7 Em Bm7
くも うひがくれるよさく
くも うよがあけるよさく

Em Am7 Bm7 Em 1. Am
く によぼがよんでいるホー
く おやまがよんでいるホー

Em 2. Am poco rit. Rubato
ホー 3

© 1979 by Nippon Hoso Shuppan

男の土俵

村田英雄 — 作詞
村田英雄 — 作曲
村田英雄 — 唄

Am Dm6 Am E7

Am E7 Am Am Am

E7 Am Dm F Am E7

Am Dm

やぐらだいがすみだのかわ
きうはにこむかえるあすまたあ
ぶじにむかえるせんしゅうらく

E7 Am Dm F Am E7

にての どんと ひびけ ぼど どのうの うえた でく おしと ことま ども おし の
あせの にしに あんだ どひょうの うじに ちんば こんば こんば ます わんだ が

Am Dm E7 Am Dm

ちしおは た -- ぎる ま け -- て -- なる か と どん と ぶ つ か れ --
りょうで た -- たき ま け -- は -- なる か と どん と ぶ つ か れ --
らいば し め -- さし きょう けい -- こ -- かな ぞね と と どん と ぶ つ か れ --